

# 事務局だより

『SC』は シルバー人材センター、『県シ連』は 鹿児島県シルバー人材センター連合会、『全シ協』は 全国シルバー人材センター事業協議会  
『高齢法』は 高齢者等の雇用の安定等に関する法律の略です。 ☎ 0996-52-3363



## 暑中お見舞い申し上げます



Japan.  
Committed  
to the SDGs



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を推進しています！

青空の雲が、一段と白く輝く季節になりました。これから本格的な暑さに向かいますが、会員並びに関係各位にはご自愛くださいますよう、お祈り申し上げます。

SCにとりましても、暑さとともに、除草、剪定、農作業など繁忙期に入りますので、作業条件としては厳しいシーズンの到来となります。熱中症予防等更なる対策を講じて、安全就業を確保したいと思えます。

先月号に、『除草作業等夏場（酷暑時期）作業ガイドライン』を掲載してありますので、今一度見ていただき、安全就業の徹底を図ってください。また、今月号には『熱中症が疑われる時の応急処置<フロー>』を載せましたので、合わせて参考にしてください。

さて、冒頭に SDGs のロゴマークを載せましたが、その意図を簡単に説明します。

さつま町の人口構成は超高齢社会という現状ですが、人口減少、少子高齢化が進展している中で、だれもが、いくつになっても活躍できる社会の実現が求められています。

SCでは、地域の日常に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては生産人口の維持と確保、地域社会の活性化と発展、医療費や介護費用の削減などに貢献しています。これらの様々な取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）と深くつながるものがあります。

このようなことから、これからも一人でも多くの高齢者の方々に会員となつていただくとともに、SCの役割を十分に発揮することにより持続可能な社会の実現を目指して行きますので、目標を同じくするSDGsを推進しているということになります。テレビ、新聞、広告など様々な情報媒体でSDGsを見聞きすると思えますので、SC会員の立場と重ねた「持続可能な開発目標」を考えてみてください。

## 1 新規会員の紹介！



6月は3人の入会がありました。「自分たちのグループで、一緒に働きませんか？」と友人への声かけや、夫婦会員による、会員一人一会員確保運動の成果です。結果、会員数は、男性 191 人、女性 103 人、合計 294 人になりました。

No	新会員氏名	地域班（公民会）	年齢	性別	入会日	紹介会員氏名（地域班）
1	高下 精 <small>こうげ すぐる</small>	鶴田班(大野)	67	男	R4.6.16	新改 克幸(虎居班)
2	古蘭 信子 <small>ふるのぶ こ</small>	佐志班(穴川)	66	女	R4.6.30	古蘭 勇逸(佐志班)
3	土器 智恵子 <small>どき ちえこ</small>	薩摩班(下手)	70	女	R4.6.30	—

## 2 7月の入会説明会！

7月19日（火） 9:00～ センター会議室です！

「一緒に働きましょう」と誘ってください。



2022.6							2022.7							2022.8						
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
25	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6

### 3 おくやみ！

鈴木 一美 様（紫陽班） ご冥福をお祈り申し上げます。



### 4 就業案内！

派遣事業の就業会員を募集します。

就業内容は次のとおりですので、就業希望の方はご連絡ください。なお、お問い合わせのときに、就労決定済みでご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

《派遣事業》 ◆担当職員 徳田光宣 業務携帯 070-7660-1678



	募集定員	発注先	就労場所	仕事内容	就労日	時間給	就労時間	就労日数
2	補充1名	(有) 白石商事	薩摩川内市	ごみ収集・運転業務	月～金	¥1,000	8:00～16:30	週2日程度
3	補充1名	(株)Aコープ	さつま店 (虎居)	鮮魚部門(パック詰め)	月～日	¥830	8:00～13:00	週4日
4	補充1名			商品の品出し			12:30～16:30	週3～4日

### 5 殺虫剤スプレーの取扱いの変更！（再掲）



夏から秋にかけてハチの活動が活発になり、巣の防衛力が高まり攻撃的になりますので、殺虫剤スプレーの準備をしてください。（活動が活発な期間＝アシナガバチは9月頃まで、スズメバチは11月頃まで）

なお、殺虫剤スプレーの使用については、次のとおり変更しましたので、ご注意ください。

- ①センターに保管してあるスプレーを使ってください。
- ②会員が購入された場合は、代金は支払わないで、センター宛の納品書と請求書を発行してもらってセンターに提出してください。

**変更の理由：**これまでどおり会員に配分金で支払いますと、配分金には事務費13%を付けなければならないため、スプレーの購入定価に13%が上乘せされることになり、発注者の負担増となりますので、これを解消するためです。

### 6 町議会(一般質問)で公共施設管理業務が話題に上がりました！

町議会6月定例会の一般質問で公共施設管理業務が話題に上がりました。

議員から、関連として「公共施設管理業務の委託が増えているが、施設利用者に対する対応が一定していないという話を聞いた。把握されているか。」との質問があり、状況説明として答弁されました。



センターでは、早速、当該施設の管理業務会員を対象に、役場所管課長及び係長にも加わっていただき、より良いサービスが提供できるよう、公共施設管理業務研修会を行いました。

近年、受託事業に占める公共事業の割合が増え、45.5%を占めていますが、町職員に代わっての施設管理業務が増えています。当業務は、施設使用に関する受付・開閉・消灯・火気・施錠確認・備品貸出に加え、使用料の徴収及び収納などがありますので、利用者から様々なご意見をいただきます。施設管理は利用者(町民等)に対する対応があることから、ある程度の問題は懸念をしていた部分でもあります。

利用者にとって、対応する者が町の職員、またはSCの会員であるか否かは関係ないことで、公共施設に相応しい普遍性・中立性を堅持した対応をすることが重要で、改善のための対応策は、相手の立場になったの「**対応(接遇)**」であると認識しています。

会館受付



このような施設管理は未だ開拓(フロンティア)途上ですので、関係者の信用と信頼を得て、行政施策の下支え、かつ持続可能なシルバー事業として継続できるよう、資質向上とスキルアップを図り、契約の履行に努めましょう。

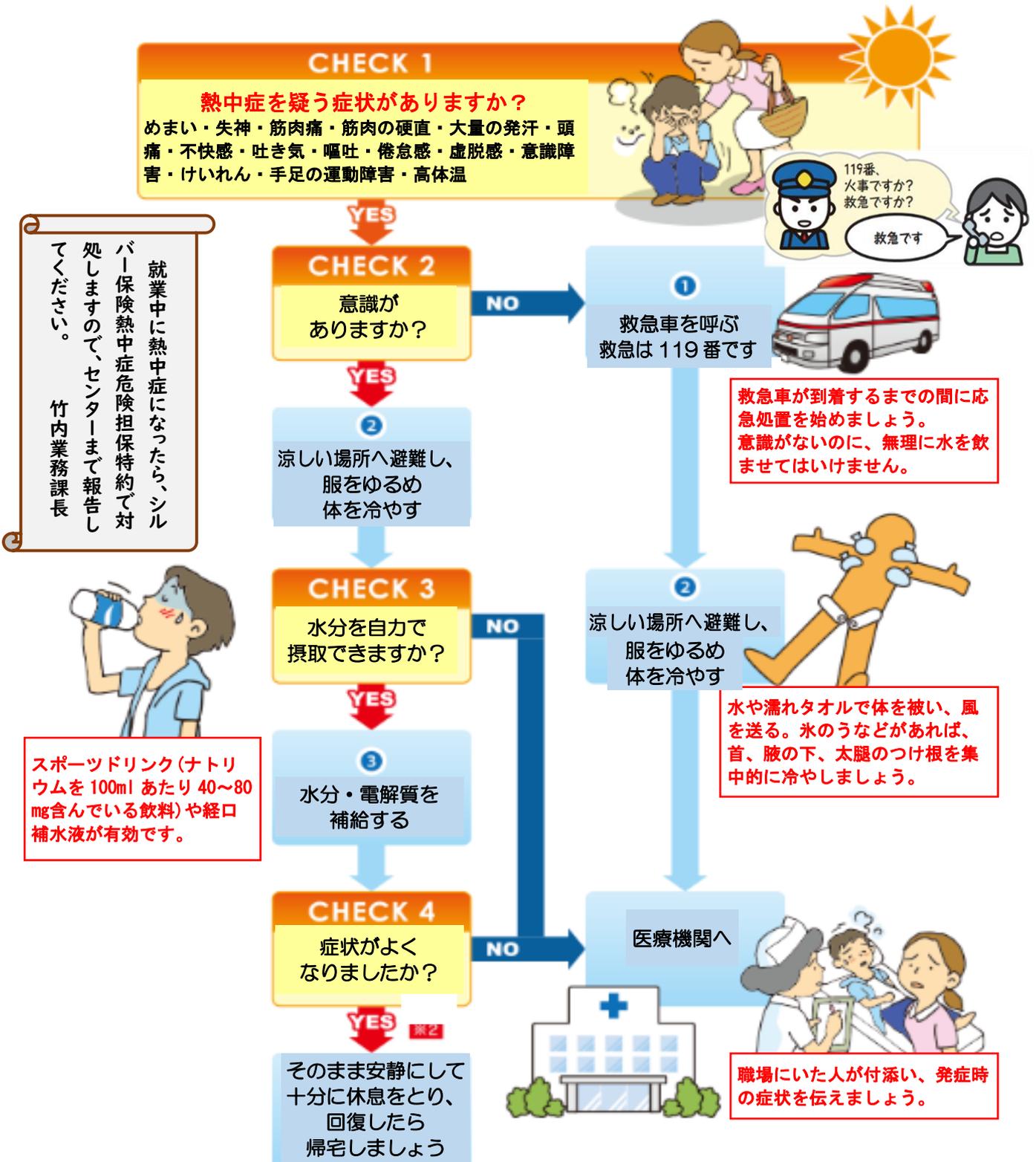
## 7 熱中症が疑われる時の応急処置！

「熱中症」にはさまざまな症状があります。めまいやふらつきなど熱中症の初期症状に気付いたらすぐ休むべきですが、もともと体調が悪いために頭痛や倦怠感を感じている方は、熱中症になっていても気付かないことがあります。また熱で意識がもうろうとしてきて、自分の状態を判断できないまま急に意識を失う場合もあります。

熱中症が発症してしまった時には、適切に応急処置をする必要がありますが、以下の点を観察しひとつでも当てはまれば、すぐ医療機関に連れて行きましょう。

- 本人の意識がはっきりしていない。
- 自分で水分や塩分（ナトリウム）が摂取できない。
- 水分補給など何らかの対処をしても症状が良くならない。

### 熱中症が疑われる時の応急処置 <フロー>



## 8 事務局長 福岡連合会役職員研修会で講演！

### 復命書

事務局長 小椎八重 廣樹

6月17日(金)、福岡県SC連合会の役職員研修会で講演してきましたので、復命します。  
令和4年度定時総会終了後に行われた研修会で、福岡県内拠点センターの理事長、事務局長及び県連合会職員、約80名の出席でした。

最初、鹿児島県連合会を通して依頼があったとき、小規模センターの話で相応しいのか躊躇しましたが、昨年の全シ協の事例発表など、具体的な事業内容を把握されての希望であったことから、さつま町の会員の功績が参考になるのであればと了解しての福岡行きでした。

演題は、「会員拡大と就業開拓」でしたが、福岡連合会から希望のあった、①右肩上がりの会員拡大の取組み、②攻めの普及啓発活動、③女性会員拡大強化年度の取組み、④入会の門戸拡大と緩和措置、⑤空き家対策とふるさと納税返礼品、⑥行政支援確保の取組みを主に話しました。

出席者の6割程度が行政OBということから、特に関心を持たれていたのが、普及啓発活動の広報紙の斬新さ／ふるさと納税返礼品／公共施設管理（閉校後の地区体育館管理業務・町職員事務室移動による大規模施設管理業務）／行政支援確保（町補助金増額）の取組みでした。

この3年間に、全シ協、宮崎県・福岡県連合会からの講演依頼を受けましたが、当センターを外から見たときに、先進性が出てきているのかな…と思うと同時に、あらためて、シルバー事業の基盤である、会員と就業拡大の地道な継続と積み重ねの重要性、我がセンター会員の貢献度を確認し、感謝の念を感じながらの帰路の新幹線でした。会員の皆さん、ありがとうございます。以上、復命します。



## 9 自走式モアも万能ではありません！適正使用をお願いします！

センターには自走式モアが2台あり、最近使用頻度が高いですが、故障と修繕も多いです。動力ですので刈払い機よりも機動力があり効率的な作業ができますが、限度もあり万能ではありません。

今回は刈取る草丈のことで次のことをお願いしますので、適正使用で機械の延命化をお願いします。

◆モアは元来は芝刈り機です。JAの整備士いわく、「草丈10cm程度が最良でしょうね」ということでした。

モアのブレード（カッター）を囲うガードは、写真のとおり地面からの高さ3cm程度しかありません。長い草は折れ曲がって入りこみ、切れないままブレードとガードの間に引きちぎられた形で巻き込まれます。

巻き込まれた草は幾重にも重なりますので、取れにくく摩擦で加熱し機に相当の負担をかけます。モアの使用判断もですが、使用時には斜め反転してブレード部分を確認してください。



## 10 互助会冷蔵庫復活！ご利用ください！



会員互助会の飲料販売事業で、新しく冷蔵庫を購入しました。職員がストアーからまとめて購入し、安価で販売しています。最近、物の物価上昇で利益幅も若干落ちましたが、販売価格はオール100円で据え置きですので、変わらないご愛顧を、よろしくお願いします。

ちなみに、令和3年度の飲料販売事業の実績は次のとおりでした。

冷蔵庫飲料販売収入	59,712円	コカコーラ販売手数料	97,051円
-----------	---------	------------	---------

収益は、会員へのマスク配布、同好会への助成金等の財源に充てています。

※6月号の新役員の紹介欄の「町高齢者福祉課長」は「町高齢者支援課長」の誤りです。訂正しお詫びを申し上げます。